

# 予算委員会

## 委員一覧（45名）

委員長	石井 一（民主）	谷 亮子（民主）	佐藤 ゆかり（自民）
理事	植松 恵美子（民主）	谷岡 郁子（民主）	末松 信介（自民）
理事	川上 義博（民主）	外山 齋（民主）	西田 昌司（自民）
理事	武内 則男（民主）	西村 まさみ（民主）	丸山 和也（自民）
理事	徳永 久志（民主）	はた ともこ（民主）	三原じゅん子（自民）
理事	有村 治子（自民）	林 久美子（民主）	山崎 力（自民）
理事	磯崎 陽輔（自民）	姫井 由美子（民主）	山田 俊男（自民）
理事	山本 一太（自民）	広田 一（民主）	山谷 えり子（自民）
理事	浜田 昌良（公明）	牧山 ひろえ（民主）	草川 昭三（公明）
理事	小野 次郎（みん）	蓮 舫（民主）	竹谷 とし子（公明）
	石橋 通宏（民主）	赤石 清美（自民）	横山 信一（公明）
	大久保 勉（民主）	猪口 邦子（自民）	中西 健治（みん）
	大塚 耕平（民主）	片山 さつき（自民）	大門 実紀史（共産）
	小西 洋之（民主）	片山 虎之助（自民）	福島 みずほ（社民）
	櫻井 充（民主）	川口 順子（自民）	荒井 広幸（改革）

（24. 1. 30 現在）

## （1）審議概観

第180回国会において、本委員会に付託された案件は、平成二十三年度第4次補正予算2案、平成二十四年度総予算3案及び平成二十四年度暫定予算3案であった。平成二十三年度第4次補正予算2案及び平成二十四年度暫定予算3案はいずれも可決された。また、平成二十四年度総予算3案は否決されたが、憲法第60条第2項の規定により、衆議院の議決（可決）が国会の議決となった。なお、本委員会に付託された請願はなかった。

### 〔予算の審査〕

**平成二十三年度第4次補正予算** 平成二十三年度補正予算2案（第4号及び特第4号）は、1月24日国会に提出され、2月8日に成立した。

予算委員会では、1月30日、財務大臣から補正予算2案の趣旨説明を聴取し、

衆議院からの送付の後、2月6日から質疑が行われ、8日、討論の後、可決された。

主な質疑の内容は以下のとおりである。

「円高・デフレ対策にどう取り組んでいるのか。社会保障と税の一体改革に際し、消費税の増税をどのように進めていくのか」との質疑があり、これに対し、野田内閣総理大臣及び関係各大臣より、「円高への対応については、企業の立地補助金や中小企業への金融支援を拡充する一方、円高メリットを生かして海外の資源や企業を取得する体制づくりを進めているところであり、新成長戦略や日本再生の基本戦略を着実に実行することでデフレ脱却を実現したい。消費税については、社会保障の安定財源として国民負担をお願いする以上は、行政改革や議員定数削減など政治改革に取り組むことが必要であり、今国会中に結論を出すことが大事で

ある」旨の答弁があった。

質疑はこのほか、国民の立場に立った被災者支援の必要性、二重ローン対策の重要性、大震災関連会議の議事録未作成問題、国家戦略室等の法的根拠、日銀の金融政策の見直し、中期財政フレームの維持可能性、新年金制度に関する試算の取扱い、米軍再編と普天間基地移設問題、政府の自殺対策強化月間のキャッチフレーズの妥当性、雇用対策、生活保護制度の再検討、障害者対策、原子力規制の在り方、豪雪対策、北朝鮮拉致問題、JALの経営破綻と国民負担等の問題が取り上げられた。

**平成二十四年度総予算** 平成二十四年度総予算3案は、1月24日国会に提出され、4月5日に成立した。予算委員会では、1月30日、財務大臣より趣旨説明を聴取し、衆議院から送付の後、3月12日より質疑に入り、3月16日には社会保障及び税等に関する集中審議を、23日には経済財政等に関する集中審議を、26日には外交及び安全保障等に関する集中審議を、4月2日には震災・原発・エネルギー等に関する集中審議を、4日には野田内閣の基本姿勢に関する集中審議を行った。また、3月22日には公聴会を開催し、3月27日及び28日には各委員会に審査を委嘱したほか、予備審査中の2月16日及び17日の2日間、兵庫県及び大阪府に委員を派遣して現地調査を行った。

予算委員会の審議では、まず、「東日本大震災から1年が経過したが、野田内閣の震災への対応はどうか。がれきの処理にどう取り組むのか」との質疑があり、これに対し、野田内閣総理大臣及び関係各大臣より、「震災からの復興と原発事故への対応、日本経済の再生を最重要課題

と位置付けている。特に、震災対応については、4次にわたる補正予算及び本予算をしっかりと執行していくとともに、復興庁や復興特区など新しい組織・制度をフル稼働させて、復興に向けた対応をスピードアップしていくことが大事と考えている。がれきの処理については、被災地での処理とともに、各自治体に広域処理をお願いするなど、政府全体が一丸となって、具体的な処理を推進していきたい」旨の答弁があった。

次に、「今、社会保障と税の一体改革を行う理由は何か。消費税引上げと景気の状態との関係についてどのように見ているのか。社会保障財源として必要な年金交付国債の発行には、中期財政フレームの修正が必要ではないか」との質疑があり、これに対し野田内閣総理大臣及び関係各大臣より、「人口構成の劇的な変化や厳しい財政状況の中、安定財源を確保して持続可能な社会保障制度を構築することが待たなしの状況となってきている。短期及び中長期的視点から制度設計を進めるとともに、増税を行う場合には、景気動向等を踏まえた総合的な判断が必要と考えている。政治改革、行政改革、経済再生などを合わせて進めながら、不転の決意で取り組んでいきたい。また、年金交付国債は、あらかじめ将来の消費税収を償還財源と決めて発行するもので、中期財政フレームが歯止めを掛けた市中発行の公債増発とは異なり、中期フレームの修正は必要ないと考えている」旨の答弁があった。

そのほか、景気回復に向けた日銀の金融政策の在り方、TPP交渉への対応、新たな子育て支援策、高齢者等の医療・介護対策、障害者福祉への取組、AIJ投資顧問の年金消失問題、中小企業・雇

用対策、原発事故対策と原子力規制庁の役割、原発の再稼働と今後のエネルギー政策、電気料金の値上げと東電の責任問題、イランの核開発と原油輸入への影響、首都機能のバックアップ体制の整備、米軍再編と普天間基地移設問題、北朝鮮による人工衛星と称するミサイル発射予告への対応、外国人による土地取得問題、女性宮家の創設と皇位継承の在り方、皇室等出席行事における儀礼の重要性、公務員人件費削減問題、閣僚の任命責任、議員定数の是正、中国への農産物輸出問題、科学技術政策に対する支援等の質疑が行われた。

**平成二十四年度暫定予算** 平成二十四年度暫定予算3案は、3月29日国会に提出され、30日に成立した。

予算委員会では、30日に衆議院から送付の後、財務大臣の趣旨説明を聴取し、その後、質疑が行われ、可決された。質疑では、暫定予算編成に至った理由、がれき処理の進捗状況、若年層の雇用問題、電気料金値上げの妥当性、消費税引上げの中小企業への影響、消費税引上げと3党合意の整合性、郵政民営化等の問題が取り上げられた。

#### [国政調査]

予算の執行状況に関する調査として、以下のとおり、予算委員会が開かれた。

1月31日、環太平洋パートナーシップ協定及び外交防衛等に関する集中審議が行われた。質疑では、T P P交渉に向けた政府の姿勢、T P P交渉参加協議に関する情報開示の必要性、二国間貿易交渉への対応、米軍再編と普天間基地移設問題、日豪間の防衛協力、イラン核問題、日韓・日中外交、北朝鮮拉致問題、東日

本大震災における自衛隊の活動、自衛隊の武器使用基準等に対する防衛大臣の認識等の問題が取り上げられた。

4月18日、外交防衛等に関する集中審議が行われた。質疑では、北朝鮮による事実上のミサイル発射への対応、北東アジアの非核化、米軍の再編問題、イラン情勢、危機管理体制の在り方、原発の再稼働、T P P協議への対応、選挙告示前の特定候補支援問題等の問題が取り上げられた。

野田内閣の内閣改造（6月4日）後の6月13日、予算委員会が開かれ質疑が行われた。質疑では、内閣改造の理由、東京都による尖閣諸島購入計画と駐中国大使発言への政府の対応、安全保障についての新防衛大臣の認識、年金など社会保障改革に向けた基本姿勢、消費税引上げの際の低所得者対策、生活保護の適正化、追加金融緩和の必要性、T P P参加による国内農業への影響、対中国農産物輸出疑惑への対応、イラン産原油輸入継続のための対応、原発再稼働と電気料金値上げに関する政府方針、原発の安全確保への対応状況、対ヨルダン原発輸出見直しの必要性、防災対策の強化、政府における情報セキュリティーの在り方等の問題が取り上げられた。

また、会期延長後の7月10日、予算委員会が開かれ質疑が行われた。質疑では、社会保障・税一体改革関連法案に対する総理の姿勢、社会保障制度改革の経済への影響、東日本大震災からの復興の取組、巨大地震対策、原発事故対策、原発の再稼働、原子力委員会委員の東電からの顧問料受領問題、尖閣諸島の国有化、米軍基地問題、憲法に対する考え方、地球温暖化対策基本法案の見直し、検察審査会における検察官出席要件、中学校におけ

るいじめ問題、セーフティネットの強化、農林漁業と成長戦略等の問題が取り上げられた。

7月24日、平成二十四年度予算の執行状況に関する集中審議が行われた。質疑では、社会保障・税一体改革に係る3党合意に基づく対応、消費税引上げをめぐる諸問題、野田内閣の政治理念と一体改革、社会保障費の適正化、尖閣諸島の国有化、普天間基地へのオスプレイ配備、対中国農産物輸出事業問題、TPP問題、東北の復興施策の在り方、原発事故被害に対する賠償問題、原子力政策の基本的方向、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の課題、検察による虚偽捜査報告書作成問題、九州地方豪雨災害への対応と防災対策、がんペプチドワクチン療法の普及策等の問題が取り上げられた。

8月24日及び27日、外交防衛等に関する集中審議が行われた。質疑では、韓国

大統領の竹島上陸に係る国際司法裁判所提訴等の政府対応、日韓通貨スワップ協定の今後の取扱い、竹島に関する1905年閣議決定の経緯、五輪における韓国サッカー選手の政治的行為に対する抗議の必要性、従軍慰安婦問題に係る河野官房長官談話に対する野田内閣の認識、尖閣諸島への不法上陸事案への政府対応、尖閣諸島をはじめとする国境離島管理方針、東京都の尖閣諸島上陸申請への対応、領土問題を一元的に所管する組織創設の必要性、北朝鮮拉致問題等への取組方針、北方領土問題についての対露交渉方針、沖縄普天間基地移設問題、米軍基地沖縄一極集中の問題点と全国分散の必要性、沖縄へのオスプレイの配備、日米安保の立直しと沖縄問題への取組、政府の原発依存脱却方針転換の経緯、五輪選手強化の取組と課題、青年国際交流事業の意義と重要性等の問題が取り上げられた。

## (2) 委員会経過

### ○平成24年1月30日(月) (第1回)

○予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。

○平成二十四年度一般会計予算(予)

平成二十四年度特別会計予算(予)

平成二十四年度政府関係機関予算(予)

平成二十三年度一般会計補正予算(第4号)

(予)

平成二十三年度特別会計補正予算(特第4号)

(予)

以上5案について安住財務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成二十四年度総予算審査のため委員派遣を行うことを決定した。

### ○平成24年1月31日(火) (第2回)

— 集中審議(環太平洋パートナーシップ協定及び外交防衛等) —

○予算の執行状況に関する調査のうち、環太平洋パートナーシップ協定及び外交防衛等に関する件について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、田中防衛大臣、枝野経済産業大臣、安住財務大臣及び渡辺防衛副大臣に対し質疑を行った。

[質疑者]

広田一君(民主)、佐藤正久君(自民)、※山谷えり子君(自民)、浜田昌良君(公明)、中西健治君(みん)、紙智子君(共産)、福島みずほ君(社民)、舛添要一君(改革)

※関連質疑

### ○平成24年2月6日(月) (第3回)

— 総括質疑 —

○政府参考人の出席をを求めることを決定した。

○参考人の出席をを求めることを決定した。

○平成二十三年度一般会計補正予算(第4号)

(衆議院送付)

平成二十三年度特別会計補正予算(特第4号)

(衆議院送付)

以上両案について野田内閣総理大臣、枝野国務大臣、古川国務大臣、岡田国務大臣、安住財務大臣、前田国土交通大臣、川端総務大臣、田中防衛大臣、玄葉外務大臣、小宮山厚生労働大臣、平野国務大臣、自見内閣府特命担当大臣、鹿野農林水産大臣、藤村内閣官房長官、柳澤経済産業大臣政務官、山本内閣法制局長官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁白川方明君に対し質疑を行った。

[質疑者]

脇雅史君(自民)、※林芳正君(自民)、※磯崎陽輔君(自民)、※片山虎之助君(自民)、中谷智司君(民主)、※松浦大悟君(民主)、※梅村聡君(民主) ※関連質疑

○平成24年2月7日(火)(第4回)

— 総括質疑・一般質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十三年度一般会計補正予算(第4号)

(衆議院送付)

平成二十三年度特別会計補正予算(特第4号)

(衆議院送付)

以上両案について野田内閣総理大臣、平野国務大臣、小川法務大臣、岡田国務大臣、細野国務大臣、小宮山厚生労働大臣、平野文部科学大臣、川端総務大臣、安住財務大臣、玄葉外務大臣、枝野国務大臣、古川内閣府特命担当大臣、鹿野農林水産大臣、前田国土交通大臣、田中防衛大臣、松原国務大臣、吉田国土交通副大臣、藤田財務副大臣、政府参考人、会計検査院当局、最高裁判所当局、参考人日本銀行総裁白川方明君及び株式会社日本政策投資銀行代表取締役副社長執行役員柳正憲君に対し質疑を行った。

・総括質疑

[質疑者]

魚住裕一郎君(公明)、※渡辺孝男君(公明)、小野次郎君(みんな)、田村智子君(共産)、福島みずほ君(社民)、荒井広幸君(改革) ※関連質疑

・一般質疑

[質疑者]

姫井由美子君(民主)、山崎力君(自民)、※三原じゅん子君(自民)、草川昭三君(公明)、※竹谷とし子君(公明)、小野次郎君(みんな)、井上哲士君(共産)、山内徳信君(社民)、荒井広幸君(改革) ※関連質疑

○平成24年2月8日(水)(第5回)

— 締めくくり質疑 —

○平成二十三年度一般会計補正予算(第4号)

(衆議院送付)

平成二十三年度特別会計補正予算(特第4号)

(衆議院送付)

以上両案について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、田中防衛大臣、川端内閣府特命担当大臣、安住財務大臣、平野内閣府特命担当大臣、小宮山厚生労働大臣、前田国土交通大臣、岡田国務大臣、枝野経済産業大臣、古川内閣府特命担当大臣、平野文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

[質疑者]

川口順子君(自民)、山本博司君(公明)、中西健治君(みんな)、山下芳生君(共産)、吉田忠智君(社民)、荒井広幸君(改革)(平成二十三年度第4次補正予算)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、社民、改革

反対会派 共産

○平成24年3月12日(月)(第6回)

— 基本的質疑 —

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十四年度一般会計予算(衆議院送付)

平成二十四年度特別会計予算(衆議院送付)

平成二十四年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について野田内閣総理大臣、岡田国務大臣、玄葉外務大臣、枝野経済産業大臣、田中防衛大臣、安住財務大臣、小宮山厚生労働大臣、細野国務大臣、藤村内閣官房長官、小川法務大臣、平野文部科学大臣、平野復興大臣、古川国務大臣、筒井農林水産副大臣、

神本文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山本一太君（自民）、宮沢洋一君（自民）、川口順子君（自民）、世耕弘成君（自民）、有村治子君（自民）、一川保夫君（民主）

#### ○平成24年3月13日（火）（第7回）

— 基本的質疑 —

- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、枝野国務大臣、細野環境大臣、岡田国務大臣、藤村内閣官房長官、中川内閣府特命担当大臣、前田国土交通大臣、小宮山厚生労働大臣、平野文部科学大臣、安住財務大臣、川端総務大臣、玄葉外務大臣、平野復興大臣、奥村文部科学副大臣、筒井農林水産副大臣及び江利川人事院総裁に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

※武内則男君（民主）、那谷屋正義君（民主）、友近聡朗君（民主）、白浜一良君（公明）、※木庭健太郎君（公明）、小野次郎君（みんな）、山下芳生君（共産）、吉田忠智君（社民）、舛添要一君（改革） ※関連質疑

#### ○平成24年3月14日（水）（第8回）

— 一般質疑 —

- 理事の補欠選任を行った。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、細野国務大臣、平野文部科学大臣、田中防衛大臣、藤村内閣官房長官、小宮山厚生労働大臣、平野復興大臣、前田国土交通大臣、枝野経済産業大臣、安住財務大臣、長浜内閣官房副長官、辻厚生労働副大臣、柳澤経済産業副大臣、筒井農林水産副大臣、藤田財務副大臣、橋本参議院事務総長及び政府参考人に対し質疑を

行った。

〔質疑者〕

谷岡郁子君（民主）、※小西洋之君（民主）、佐藤正久君（自民）、※世耕弘成君（自民）、牧野たかお君（自民）、熊谷大君（自民）、竹谷とし子君（公明）、中西健治君（みんな）、大門実紀史君（共産）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革） ※関連質疑

- 平成二十四年度総予算審査のため公聴会開会承認要求書を提出することを決定した。

#### ○平成24年3月15日（木）（第9回）

— 一般質疑 —

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について小宮山厚生労働大臣、平野文部科学大臣、自見国務大臣、玄葉外務大臣、藤村内閣官房長官、細野国務大臣、安住財務大臣、岡田国務大臣、松原内閣府特命担当大臣、枝野経済産業大臣、田中防衛大臣、中川内閣府特命担当大臣、黄川田総務副大臣、山根外務副大臣、中塚内閣府副大臣、藤田財務副大臣、筒井農林水産副大臣及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

林久美子君（民主）、※石橋通宏君（民主）、丸山和也君（自民）、上野通子君（自民）、岩井茂樹君（自民）、草川昭三君（公明）、川田龍平君（みんな）、紙智子君（共産）、山内徳信君（社民）、荒井広幸君（改革）

※関連質疑

#### ○平成24年3月16日（金）（第10回）

— 集中審議（社会保障及び税等） —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、小宮山厚生労働大臣、平野復興大臣、岡田国務大臣、

安住財務大臣、古川国務大臣、平野文部科学大臣、鹿野農林水産大臣、自見国務大臣、川端総務大臣、中川内閣府特命担当大臣、枝野経済産業大臣、前田国土交通大臣、牧野経済産業副大臣、黄川田総務副大臣、政府参考人、参考人年金積立金管理運用独立行政法人理事長三谷隆博君及び日本銀行総裁白川方明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

川合孝典君（民主）、大久保勉君（民主）、林芳正君（自民）、片山さつき君（自民）、片山虎之助君（自民）、山本博司君（公明）、※秋野公造君（公明）、中西健治君（みん）、田村智子君（共産）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革） ※関連質疑

#### ○平成24年3月19日（月）（第11回）

— 一般質疑 —

○理事の補欠選任を行った。

○平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）

平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）

平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について小宮山厚生労働大臣、中川内閣府特命担当大臣、細野環境大臣、藤村内閣官房長官、松原内閣府特命担当大臣、自見国務大臣、玄葉外務大臣、田中防衛大臣、川端国務大臣、平野文部科学大臣、安住財務大臣、岡田国務大臣、平野復興大臣、古川国務大臣、鹿野農林水産大臣、末松復興副大臣、渡边防衛副大臣、牧野経済産業副大臣、藤田財務副大臣、筒井農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

姫井由美子君（民主）、島尻安伊子君（自民）、谷亮子君（民主）、※大塚耕平君（民主）、高階恵美子君（自民）、若林健太君（自民）、西田昌司君（自民） ※関連質疑

#### ○平成24年3月21日（水）（第12回）

— 一般質疑 —

○理事の補欠選任を行った。

○平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）

平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）

#### 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について小宮山厚生労働大臣、安住財務大臣、枝野国務大臣、藤村内閣官房長官、平野復興大臣、平野文部科学大臣、前田国土交通大臣、松原国家公安委員会委員長、岡田国務大臣、細野環境大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

以上3案について沖縄及び北方問題に関する特別委員会、政府開発援助等に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会については3月27日の1日間、内閣委員会、総務委員会、法務委員会、外交防衛委員会、財政金融委員会、文教科学委員会、厚生労働委員会、農林水産委員会、経済産業委員会、国土交通委員会及び環境委員会については3月28日の1日間、当該委員会の所管に係る部分の審査を委嘱することを決定した。

〔質疑者〕

浜田昌良君（公明）、渡辺孝男君（公明）、寺田典城君（みん）、井上哲士君（共産）、又市征治君（社民）、荒井広幸君（改革）

#### ○平成24年3月22日（木）（公聴会 第1回）

○平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）

平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）

平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について次の公述人から意見を聴き質疑を行った。

〔公述人〕

慶應義塾大学経済学部教授 土居丈朗君  
京都大学大学院教授・同大学レジリエンス研究ユニット長 藤井聡君  
みずほ総合研究所政策調査部主任研究員 大嶋寧子君  
政策研究大学院大学学長 白石隆君  
岡本アソシエイツ代表 岡本行夫君  
地球システム・倫理学会常任理事 元駐スイス大使 村田光平君

・公述人（土居丈朗君、藤井聡君、大嶋寧子君）に対する質疑（経済・財政・社会保障）

〔質疑者〕

金子洋一君（民主）、渡辺猛之君（自民）、竹谷とし子君（公明）、中西健治君（みんな）、山下芳生君（共産）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革）

- ・公述人（白石隆君、岡本行夫君、村田光平君）に対する質疑（外交・安全保障）

〔質疑者〕

外山斎君（民主）、青木一彦君（自民）、浜田昌良君（公明）、小野次郎君（みんな）、田村智子君（共産）、山内徳信君（社民）、荒井広幸君（改革）

○平成24年3月23日（金）（第13回）

— 集中審議（経済財政等） —

- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、古川国務大臣、安住財務大臣、岡田国務大臣、枝野経済産業大臣、田中防衛大臣、自見国務大臣、前田国土交通大臣、小宮山厚生労働大臣、平野復興大臣、平野文部科学大臣、川端総務大臣、藤村内閣官房長官、松原国家公安委員会委員長、中塚内閣府副大臣、山本内閣法制局長官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁白川方明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

川上義博君（民主）、はたともし君（民主）、磯崎陽輔君（自民）、磯崎仁彦君（自民）、佐藤ゆかり君（自民）、中山恭子君（自民）、山本香苗君（公明）、※横山信一君（公明）、松田公太君（みんな）、大門実紀史君（共産）、吉田忠智君（社民）、荒井広幸君（改革）

※関連質疑

○平成24年3月26日（月）（第14回）

— 集中審議（外交及び安全保障等） —

- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、玄葉外

務大臣、古川国務大臣、田中防衛大臣、松原国務大臣、枝野経済産業大臣、細野国務大臣、前田国務大臣、鹿野農林水産大臣及び渡辺防衛副大臣に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

徳永久志君（民主）、川上義博君（民主）、小見山幸治君（民主）、佐藤正久君（自民）、山谷えり子君（自民）、宇都隆史君（自民）、藤井孝男君（自民）、荒木清寛君（公明）、※石川博崇君（公明）、小熊慎司君（みんな）、紙智子君（共産）、山内徳信君（社民）、舛添要一君（改革）

※関連質疑

○平成24年3月30日（金）（第15回）

— 総括質疑 —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十四年度一般会計暫定予算（衆議院送付）

平成二十四年度特別会計暫定予算（衆議院送付）

平成二十四年度政府関係機関暫定予算（衆議院送付）

以上3案について安住財務大臣から趣旨説明を聴き、野田内閣総理大臣、安住財務大臣、田中防衛大臣、細野環境大臣、小宮山厚生労働大臣、岡田国務大臣、枝野経済産業大臣、自見国務大臣、藤村内閣官房長官、政府参考人及び参考人東京電力株式会社取締役社長西澤俊夫君に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

中西祐介君（自民）、長沢広明君（公明）、小野次郎君（みんな）、大門実紀史君（共産）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革）（平成二十四年度暫定予算）

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、社民、改革

反対会派 共産

○平成24年4月2日（月）（第16回）

— 集中審議（震災・原発・エネルギー等） —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）



平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、中川内閣府特命担当大臣、前田国土交通大臣、細野国務大臣、枝野経済産業大臣、安住財務大臣、平野復興大臣、川端総務大臣、平野文部科学大臣、田中防衛大臣、藤村内閣官房長官、岡田国務大臣、鹿野農林水産大臣、小宮山厚生労働大臣、自見国務大臣、柳澤経済産業副大臣、藤田厚生労働大臣政務官、城井文部科学大臣政務官、福田総務大臣政務官、政府参考人、参考人日本銀行副総裁山口廣秀君及び東京電力株式会社取締役社長西澤俊夫君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大久保潔重君（民主）、金子洋一君（民主）、岩城光英君（自民）、牧野たかお君（自民）、末松信介君（自民）、長谷川岳君（自民）、加藤修一君（公明）、※竹谷とし子君（公明）、桜内文城君（みんな）、井上哲士君（共産）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革）

※関連質疑

○各委員長からの委嘱審査報告書は、これを会議録に掲載することに決定した。

○平成24年4月3日（火）（第17回）

— 一般質疑 —

○平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について小宮山厚生労働大臣、枝野経済産業大臣、安住財務大臣、中川国務大臣、岡田国務大臣、古川国務大臣、小川法務大臣、玄葉外務大臣、田中防衛大臣、鹿野農林水産大臣、平野文部科学大臣、藤村内閣官房長官、自見国務大臣、細野国務大臣、辻厚生労働副大臣、山根外務副大臣、渡辺防衛副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

赤石清美君（自民）、猪口邦子君（自民）、佐藤正久君（自民）、山田俊男君（自民）、

山本博司君（公明）、西田実仁君（公明）、柴田巧君（みんな）、井上哲士君（共産）、吉田忠智君（社民）、荒井広幸君（改革）

○平成24年4月4日（水）（第18回）

— 集中審議（野田内閣の基本姿勢） —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、安住財務大臣、小宮山厚生労働大臣、岡田国務大臣、平野復興大臣、古川国務大臣、平野文部科学大臣、枝野経済産業大臣、藤村内閣官房長官、自見内閣府特命担当大臣、小川法務大臣、鹿野農林水産大臣、玄葉外務大臣、田中防衛大臣、奥村文部科学副大臣、中塚内閣府副大臣、筒井農林水産副大臣、政府参考人及び参考人東京電力株式会社取締役社長西澤俊夫君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

櫻井充君（民主）、植松恵美子君（民主）、宮沢洋一君（自民）、石井みどり君（自民）、西田昌司君（自民）、草川昭三君（公明）、谷合正明君（公明）、小野次郎君（みんな）、大門実紀史君（共産）、又市征治君（社民）、舛添要一君（改革）

○平成24年4月5日（木）（第19回）

— 締めくくり質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十四年度一般会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度特別会計予算（衆議院送付）  
平成二十四年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について野田内閣総理大臣、安住財務大臣、平野復興大臣、田中防衛大臣、枝野国務大臣、玄葉外務大臣、自見国務大臣、松原国務大臣、小宮山厚生労働大臣、岡田国務大臣、細野国務大臣、川端総務大臣及び参考人東京電力株式会社取締役社長西澤俊夫君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも否決した。

〔質疑者〕

武内則男君（民主）、山本一太君（自民）、  
浜田昌良君（公明）、中西健治君（みん）、  
山下芳生君（共産）、福島みずほ君（社民）、  
荒井広幸君（改革）

（平成二十四年度総予算）

賛成会派 民主

反対会派 自民、公明、みん、共産、社民、  
改革

#### ○平成24年4月18日（水）（第20回）

##### — 集中審議（外交防衛等） —

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、外交防衛等に関する件について野田内閣総理大臣、藤村内閣官房長官、田中防衛大臣、玄葉外務大臣、前田国土交通大臣、松原国務大臣、枝野経済産業大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

蓮舫君（民主）、川口順子君（自民）、磯崎陽輔君（自民）、浜田昌良君（公明）、小野次郎君（みん）、井上哲士君（共産）、福島みずほ君（社民）、舛添要一君（改革）

#### ○平成24年6月13日（水）（第21回）

- 参考人の出席をを求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する件について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、森本防衛大臣、郡司農林水産大臣、羽田国土交通大臣、岡田国務大臣、小宮山厚生労働大臣、川端総務大臣、安住財務大臣、藤村内閣官房長官、古川国務大臣、松原国務大臣、滝法務大臣、枝野経済産業大臣、平野文部科学大臣、中川内閣府特命担当大臣、平野復興大臣、細野国務大臣、齋藤内閣官房副長官、岩本農林水産副大臣、藤田財務副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁白川方明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山本一太君（自民）、林芳正君（自民）、牧野たかお君（自民）、西田昌司君（自民）、川上義博君（民主）、※梅村聡君（民主）、※吉川沙織君（民主）、魚住裕一郎君（公明）、小野次郎君（みん）、山下芳生君（共

産）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革）

※関連質疑

#### ○平成24年7月10日（火）（第22回）

- 参考人の出席をを求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する件について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、岡田国務大臣、細野国務大臣、古川国務大臣、枝野経済産業大臣、平野文部科学大臣、森本防衛大臣、羽田国土交通大臣、松原国家公安委員会委員長、藤村内閣官房長官、平野復興大臣、小宮山国務大臣、安住財務大臣、郡司農林水産大臣、中川内閣府特命担当大臣、川端総務大臣、長浜内閣官房副長官、政府参考人、参考人浪江町議会議長吉田数博君及び双葉町長井戸川克隆君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

川口順子君（自民）、佐藤正久君（自民）、森まさこ君（自民）、渡辺孝男君（公明）、森ゆうこ君（生活）、水野賢一君（みん）、井上哲士君（共産）、福島みずほ君（社民）、舛添要一君（改革）、武内則男君（民主）、※中谷智司君（民主）

※関連質疑

#### ○平成24年7月24日（火）（第23回）

##### — 集中審議（平成二十四年度予算の執行状況） —

- 予算の執行状況に関する調査のうち、平成二十四年度予算の執行状況に関する件について野田内閣総理大臣、枝野経済産業大臣、安住財務大臣、玄葉外務大臣、森本防衛大臣、古川国務大臣、細野国務大臣、郡司農林水産大臣、松原国家公安委員会委員長、藤村内閣官房長官、滝法務大臣、中川内閣府特命担当大臣、岡田国務大臣、羽田国土交通大臣、小宮山厚生労働大臣、平野文部科学大臣、岩本農林水産副大臣、重松会計検査院長、政府参考人及び参考人日本銀行総裁白川方明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

川上義博君（民主）、※川崎稔君（民主）、片山虎之助君（自民）、牧野たかお君（自民）、山田俊男君（自民）、山崎力君（自民）、横山信一君（公明）、※秋野公造君（公明）、森ゆうこ君（生活）、江口克彦君（みん）、

紙智子君（共産）、山内徳信君（社民）、荒井広幸君（改革） ※関連質疑

○平成24年8月24日（金）（第24回）

— 集中審議（外交防衛等） —

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、外交防衛等に関する件について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、安住財務大臣、羽田国土交通大臣、森本防衛大臣、川端内閣府特命担当大臣、藤村内閣官房長官、松原国務大臣、平野文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山本一太君（自民）、岸信夫君（自民）、山谷えり子君（自民）、山本香苗君（公明）、※浜田昌良君（公明）、牧山ひろえ君（民主） ※関連質疑

○平成24年8月27日（月）（第25回）

— 集中審議（外交防衛等） —

- 予算の執行状況に関する調査のうち、外交防衛等に関する件について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、森本防衛大臣、藤村内閣官房長官、松原国家公安委員会委員長、枝野経済産業大臣、川端総務大臣及び平野文部科学大臣に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井一君（民主）、外山齋君（生活）、松田公太君（みんな）、井上哲士君（共産）、吉田忠智君（社民）、亀井亜紀子君（み風）、舛添要一君（改革）

○平成24年9月7日（金）（第26回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

## 委員派遣

---

○平成24年2月16日（木）、17日（金）

- 平成24年度総予算の審査に資するため

〔派遣地〕

兵庫県、大阪府

〔派遣委員〕

石井一君（民主）、植松恵美子君（民主）、川上義博君（民主）、武内則男君（民主）、徳永久志君（民主）、磯崎陽輔君（自民）、山本一太君（自民）、浜田昌良君（公明）、小野次郎君（みんな）、外山齋君（民主）、片山虎之助君（自民）、末松信介君（自民）、大門実紀史君（共産）、福島みずほ君（社民）